

## ZOOMと会議室を組み合わせた研究会活動を検討

## 最近の状況

梅雨入り間近な候、いかがお過ごしですか？ NEWS LETTER第9号をお届けします。新型インフルエンザ特措法に基づく緊急事態宣言は解除されましたが、依然として安心のできない日々が続いています。海外水ビジネス研究会の活動もテレワークを活用しつつ、少しでも活動を前進させたいと考えています。

## 今後の活動方針（案）について

「緊急事態宣言」の解除後の状況を勘案し、今後の活動方針（案）を作成し、みなさまにお諮りしています。計画（案）では、神保町付近の会議室（従来のオリーブ会議室とは別の広いスペースの会議室も検討）での「定例会」開催とzoomでの開催（準定例会）を組み合わせ実施して行きたいと考えています。皆様からのご意見を6月12日（金）の幹事会（zoom開催）に諮り、調整のうえで決定をしたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

## 出版に向けた準備について

日本水道新聞社の出版部から「海外水ビジネス研究会に係る書籍」についての骨子案をたたき台として提案して戴いています。その後、幹事会では議論をしていますが、集まって議論する機会がないため、改訂版の作成には至っていません。今年末までには出版計画がまとまるのが期待されますので、11月の定例会ないしは12月の準定例会で出版計画をまとめることを当面の目標にしたいと考えています。

ZOOMの利用方法について：ZOOMでは会議主宰者からのメールを受け取った人がURLを開くだけで、ソフトが自動インストールされるため、事前の設定準備は要りません。



## 定例会・準定例会の計画について

準定例会(zoom)は下記の計画を考えています。

- 6月18日（木）20時から。今井さんから「気候変動問題への取り組みについて」
- 8月20日（木）20時から。富岡さんから話題提供（調整中）

なお、zoomの利用時間は原則として40分単位となっていますので、当面開催時間は20:00～20:40 としますが、この扱いについては、必要に応じて見直して行きたいと考えています。

定例会は、新型コロナ問題の状況如何ですが、7月16日（木）12時～14時開催を念頭に検討しています。